



日置市立伊集院中学校学校便り
令和7年9月1日第5号
「気付き、考え、自ら行動する伊中生に」

伊集院中学校モデルを構築する2学期に！ ～伊中生のよさを伸ばし、一つ上を目指してレベルアップを図ります～

校長 小野 修

今日から2学期が始まりました。44日間の夏休み期間には、県総体や夏の祭典、吹奏楽コンクールに九州大会、全国大会、吹奏楽部の定期演奏会等、日頃の練習の成果を発揮して活躍する伊集院中学校の生徒の姿がたくさんありました。そして、今日の始業式で夏季休業期間を通して心も体も成長した生徒たちを迎えることができました。

今年の夏は、戦後80年という節目の年でした。「平和」の大切さをあらためて考えた方もたくさんいらっしゃると思います。家族とふれあい、友だちと語り合い、ともに笑い合える当たり前のように過ごせる毎日はとても大切に、かけがえのない時間です。ともに生きている幸せな時間は「平和」への願いや「平和」を守り続ける努力によって支えられていることを心に強く感じる夏でした。

私は、これから始まる2学期を生徒・保護者・地域・教職員にとって「伊集院中学校モデル」を構築する実りのある2学期にしたいと考えています。

「伊集院中学校モデル」

- 生徒が通いたい伊集院中学校
- 保護者・地域が子どもを通わせたい伊集院中学校



「伊集院中学校モデル」とは、言い換えれば生徒・保護者・地域・教職員にとって「魅力ある学校」のことです。そして、その実現を図るために2学期の教育活動を通して伊中生一人一人のよさや可能性を伸ばします。例えば、9月には体育大会、10月には地区駅伝大会に始まり生徒会役員選挙、新人戦、11月には文化祭と修学旅行、集団宿泊学習、12月は校内ロードレース大会等を毎月計画しています。伊集院中学校では学習指導はもちろん、これらの学校行事を通して伊中生一人一人が自分のよさを伸ばしレベルアップを図ることができる指導と支援を行います。また、指導と支援に当たっては、生徒のよさを伸ばし、レベルアップを図るために、生徒を「見守る」、「寄り添う」だけでなく、**生徒の「壁になる」指導**と支援の充実を図ります。

生徒の「壁になる」指導とは、
(学級・学年・学校の)明確な方針をもち、生徒一人一人に対峙する(向き合う)指導

3年生にとっては一つ一つの活動が中学校時代最後の活動です。これから自分の進路を切り拓く確かな学力を身に付けるために、学校の教育活動に全力で取り組んでほしいと考えています。そこで、伊集院中学校の教職員は2学期も伊中生の持っている無限大の可能性を信じて生徒を「見守る」、「寄り添う」に加え、生徒の「壁になる」指導を行っていきます。令和7年度のスローガン「気付き、考え、自ら行動する」伊中生の姿を目指して、ご家庭や地域の皆様におかれましては2学期の伊集院中学校の教育活動に対する変わらないご支援とご協力をお願いいたします。

(お見舞いとお礼)

8月8日～10日の県内外に大きな被害をもたらした集中豪雨及び8月21日の台風12号により被災をされた関係の皆様にお見舞い申し上げますとともに1日も早い復旧と復興を心からお祈り申し上げます。また、1週間前の8月24日(日)には3年生の生徒や保護者そしてPTAのOBの方々を含む約140人の方々が伊集院中学校の愛校作業にご協力くださいました。心から感謝とお礼を申し上げます。

1学期学校評価保護者アンケート ～さらに一つ上を目指して～

No	項目	4段階平均	よい	ややよい	やや悪い	悪い
1	子どもは、学校が楽しいと言っている。	3.4	45%	47%	7%	2%
2	子どもは、親にも地域の人にも日頃から積極的にあいさつしている。	3.3	39%	50%	10%	0%
3	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	2.9	18%	59%	19%	4%
4	子どもは、家庭学習(宿題等)に毎日継続して取り組んでいる。	2.9	28%	43%	21%	7%
5	学校は、分かりやすい授業や補充指導を行っている。	2.9	15%	61%	20%	4%
6	学校は、子ども一人一人に寄り添って、優しさと厳しさのある対応をしている。	3.1	29%	59%	12%	1%
7	学校は、子どもたち同士のトラブルやいじめ等の問題に対して、誠実かつ誠意をもってしっかりと取り組んでいる。	3.1	29%	56%	13%	3%
8	学校は、学校便りやブログ、各種通信やホームページ等を通して、学校の教育方針や学校での子どもの様子等を伝えている。	3.5	51%	45%	3%	0%
9	学校は、家庭への連絡等を積極的に行うなど、信頼関係づくりに努めている。	3.2	32%	56%	12%	1%
10	家庭では、親として子どもの学習の見届けをしている。	2.7	14%	51%	30%	5%
11	＜願う保護者の姿＞家庭では、子どもと語り、子どもと共に学ぶ機会をもっている。	3.2	34%	55%	10%	1%
12	＜願う保護者の姿＞家庭では、規範意識を身に付けさせるために、「良い行い」や「悪い行い」など、あらゆる機会を通して子どもに対して指導や助言を行っている。	3.4	44%	52%	4%	0%
13	＜願う保護者の姿＞家庭では、あいさつや礼儀など、社会性を身に付けさせるために、基本的な生活習慣を身に付けさせようと努めている。	3.5	49%	49%	2%	0%
14	＜願う保護者の姿＞家庭では、夢や目標をもたせるために、親としての考えや生き方を示し、子どもと共に、これから先の未来(生き方)について考える機会をもっている。	3.3	37%	55%	8%	0%
15	家庭では、子どもの健康の維持や体力向上を図るために「なるべく歩いて登校」に努めている。	3.1	45%	29%	18%	7%
16	家庭では、子どもの健康の維持や体力向上を図るために、十分な睡眠時間の確保に努めている。	3.1	30%	48%	21%	0%
17	家庭では、子どもの健康の維持や体力向上を図るために、食育(バランスの取れた食事)に努めている。	3.3	42%	48%	9%	0%
18	インターネットやスマホ等の使い方について家庭でのルールを設け、ルールを守るように声を掛けている。	3.1	35%	43%	22%	1%

4段階の平均では、1、2と＜願う保護者の姿＞の項目が高く、保護者の方がお子さんに寄り添い、よりよい規範意識や生活習慣を身に付けさせながら、子どもたちが楽しく学校に登校している様子が現れているようです。一方、学習に関する項目が3を下回っています。学校でも標準学力検査等の分析の研修を進めながら学習改善や授業改善に努めてまいります。家庭学習についても県教委の「マイゴールチャレンジ」を展開していきます。ご家庭でもその日の授業の振り返りに取り組んでいるかご確認ください。**1学期のお子さんの成長**として、**1年生は「中学生としての自覚や学力・体力」、2年生は「積極性と学習に取り組む姿勢」、3年生は「人間力と受験生としての自覚」**を挙げられた保護者が多かったです。今回いただいたアンケート結果や貴重なご意見(詳細は伊集院中HPの掲載)をもとに改善を図り、2学期以降の学校経営に生かしていきますので、今後とも学校の教育活動へのご理解ご協力をお願いいたします。



3年生の生徒保護者withPTAのOBによる愛校作業



愛校作業では、校庭・第2グラウンド・正門～校庭入口などの掃除・除草、トイレの清掃、土壌作り、プール周辺の草刈りの作業をしていただきました。またPTAのOBの方も参加してくださり、重機等を使って校庭周辺の木や竹を切っていただきました。おかげをもちまして校内がきれいに整備され、清々しい気持ちで2学期を迎えられます。暑い中たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

9月の主な行事

9/1(月)	始業式
	ノーマディアデー(～2日)
3(水)	前期期末テスト(～5日)
4(木)	生徒会役員選挙公示(～12日)
8(月)	スクールカウンセラー来校(10日、12日)
9(火)	全校朝会
16(火)	市教委学校訪問 体育大会練習開始
18(木)	3年生第2回実力テスト(～19日)
22(月)	生徒会専門部会・代議員会
24(水)	生徒会役員選挙運動開始(～10/2)
25(木)	体育大会予行
26(金)	体育大会全体練習、体育大会準備
28(日)	第79回体育大会
29(月)	振替休日
30(火)	全校朝会(地区新人大会激励会)